

第121号

2017年4月1日

# 長野 教弘だより

[編集・発行]

公益財団法人  
日本教育公務員弘済会長野支部  
TEL026(224)0611  
株式会社 長野教弘  
TEL026(224)0844

長野市南長野南県町999-18  
不動産会館ビル



塩尻市立 宗賀小学校

## も く じ

支部長挨拶	2ページ
2017年度教育カレンダー	2ページ
参事紹介&地区担当	3ページ
日教弘賞	3ページ
教育研究講評	4ページ

教育研究・学校研究助成校一覧	5ページ
教育研究・個人研究助成者一覧	6ページ
教育文化事業	7ページ
プレゼント	8ページ
表紙学校紹介	8ページ

# “情けは人のためならず”を広めたい



公益財団法人日本教育公務員弘済会  
長野支部長

皆川 宏

暖かな春の日差しが降り注ぐ季節になりました。各学校では、本年度のスタートにあたり、児童生徒はもちろんのこと、教職員の皆さんにおかれましても、新たな希望と決意をもって新年度をお迎えのことと拝察いたします。

さて、“情けは人のためならず”ということわざがあります。「人に情けをかけておくと、巡り巡って結局は自分のためになる」というのが本来の意味ですが、「人のためにならず」と助詞の「に」が入り、「人に情けをかけてやることは、結局その人のためにならない」と誤用されることわざでもあります。

ところで、「情け」の意味を辞書で引くと、「思いやりの心、人情、憐みの心」などとなっています。困っている人がいたら助けてあげたい、親切にしたい

というのは人としての素直な感情です。そこで、この「情け」を「教弘事業」と置き換えると、教育公務員弘済会の事業に対する理解を深めていただけるのではないかと思います。ご存知のように、教弘事業の原資は、教職員の皆さんが教弘保険に加入していただき、そこから生まれる配当金やブランド料によって賄われています。高校生・大学生への奨学給付・貸与金、文集やボランティアへの助成金、教育論文への助成金などは、日教弘の「教育振興事業の最終受益者は子どもたちである」という理念に沿った事業ですが、大きく見れば長野県の教育振興に貢献していることから、結果的には、個々の教職員にも還元されているということになります。正に、“情けは人のためにならず”ではなく、“情けは人のためならず”なのです。

長野支部は、今年度も、教育振興事業や教職員の福祉事業の充実に努めてまいります。長野県内の全ての教職員の皆さんが、“情けは人のためならず”の精神で、教弘の輪に参加していただくことを心よりお願いするものです。

## 2017年度 教育カレンダー贈呈

2017年度教育カレンダーを作成しました。信濃教育会様にご協力いただき、長野県の児童・生徒の絵が入ったデザインになっています。今年度も12枚つづりの壁掛け形で、長野県内全学校へ順次お届けしています。校内では是非ご活用ください。



# 参事紹介

日頃、学校にお伺いしております長野支部参事です。主な担当地区は下記のとおりですが、同じ地区内でも担当参事が異なる場合があります。それぞれご挨拶に伺いますので、よろしくお願いいたします。



**松木 英文**  
飯水・中高  
長水・須高



**内山 浩一**  
長野・更埴



**藤林 和男**  
佐久・上小



**一志 朗**  
大北・安曇野  
松本・木曾



**福山 眞太郎**  
諏訪・塩筑



**桑澤 政光**  
上伊那・下伊那

## おめでとうございます

2015年度長野支部の教育研究助成事業に応募いただいた研究論文の中から、優秀作品を日本教育公務員弘済会の2016年度「日教弘教育賞」と、東京海上日動教育振興基金の2016年度「教育研究助成事業」に推薦しました。それぞれ3編ずつ推薦したところ、下記のとおり全編受賞されましたので、日教弘、東京海上日動教育振興基金に代わって、当会役員が賞状と賞金をお届けし、表彰いたしました。受賞論文は、準備が整い次第、当会ホームページにて公開します。

### ★ 日教弘教育賞 受賞 ★

【学校部門】

#### 奨励賞 ☆牟礼東小学校

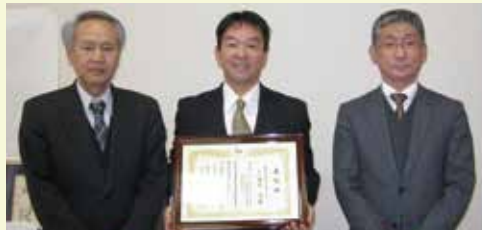


自分の健康について考え、実践する子どもの育成～家庭や地域と連携した「チーム牟礼東」健康教育の推進～

【個人部門】

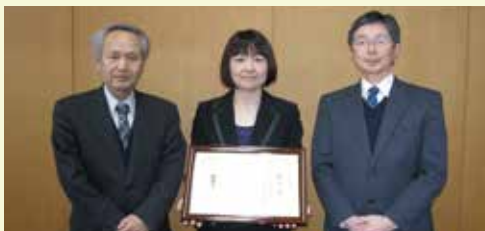
#### 奨励賞 ☆西澤 浩先生(西条小学校)

ふるさとの自然・ひと・ものとのかわり情報を発信する総合的な学習の時間



【個人部門】

#### 奨励賞 ☆徳永 幹子先生(栄小学校)



自ら運動に関わる子どもの育成を目指す授業づくり～マット運動単元の連学年体育授業を通して～

### ★ 東京海上日動教育振興基金 受賞 ★

【学校研究の部】

#### ☆伊那北小学校

地域・家庭・学校が願いを共有し、連携して児童の健全育成を図るためにはどうしたらよいか。～地域・家庭・学校の互恵的な関係を基盤として～

【個人研究の部】

#### ☆小島 一生先生(下諏訪社中学校)

試作段階でSTEMを意識した学習を取り入れたものづくり活動の成果と課題

【個人研究の部】

#### ☆大塚 美奈子先生(上田北小学校)

知的障害特別支援学校高等部における怒りのコントロールの試み～「心の健康観察」を利用した保健室との連携を通して～

# 2016年度 教育研究助成事業報告

## 第一次教育研究論文審査会の報告

第一次審査委員長 **柳澤俊英**  
(長野県校長教頭組合 執行委員長)

2016年度第一次教育研究論文審査会は2017年1月31日(火)ホテル信濃路において6人の審査委員によって行われました。本年度の研究論文の応募総数は、学校研究151編・個人研究164編・合計315編でした。先生方の積極的な姿勢が感じられ審査員一同有り難く受け止め、今後も、多くの先生方から日々取り組まれている教育実践や授業改善についての研究論文の応募を強く望みます。

第一次審査は終日の審査の中で、午前個人研究164編、午後学校研究151編の審査を厳正に行いました。第一次審査においては、審査の観点6項目、①「研究の内容が『研究テーマ・研究のねらい・研究の経過と内容・研究のまとめ』の各項目に沿って具体的かつ簡潔に記述されているか」②「論旨が明快で筋が通っているか」③「実践に裏付けられているか」④「創造的で具体的であるか」⑤「研究内容が魅力的であり、容易に活用できるか」⑥「表現力が優れているか」等踏まえて行いました。応募総数315編の学校・個人研究論文をA・B・C・Dの4段階に評価し、その結果A評価の論文として学校研究43編、個人研究48編を第二次審査会に送ることを決定しました。

第一次審査会で話題になったことの概略です。個人研究の部では、「学校から地域へ出ての活動をテーマにした論文に魅力的なものが多かった。」「研究テーマは、具体的な研究視点の分かりにくいものがあつたので、明確に示すとよい。」「テーマや視点を読めば実践が見えてくる記述の工夫を願う。」等でした。学校研究の部では、「学校研究と言うよりは、個人研究またはグループ研究と思われる論文があつた。」「学校目標から研究テーマに結びつけた学校全体としての取り組みを記したものがよい。」「どの学校でも取り組めるような汎用性のある論文が何編もありよかつた。どこかで紹介できるとよい。」「成果とまとめでは、今後の課題について記したものが少なかつた。」等でした。来年度の研究論文応募に当たりこれら話題になった事項について留意していただくようお願いしたい。

昨年も取り上げましたが、今回の第一次審査においても応募論文4編が選考対象外になるケースが発生しました。本年度の「学校研究助成の部」また「個人研究助成の部」の応募要項にも「他の研究会等他団体の事業で発表し、助成を受けた論文は除く。学習指導案、研究紀要、他の研究機関へ提出したレポートと同内容の論文は選考外。」と但し書きされています。これは研究の質を高めるために作成された「助成金交付規程」に抵触する行為と言えます。教育にかかわる立場としてその姿勢が問われることを危惧します。改めて、研究論文の応募に当たっては応募事項に従い進めていただきたいと願います。

最後になりますが、2016年8月21日付けの信濃毎日新聞に「子どもに寄り添い 地域とともに 一教育実践 先生たちの取り組み」という見出しのもと、2015年度の優秀論文(学校2編個人2編の計4編の実践)が紹介されました。教育実践や授業改善の論文掲載を通して県民の信頼を確かなものとしていくとともに、今後も論文応募が教師としての力量を高めていく場として積極的に受け止め日々の教育実践を通じた教育研究の一層の推進を期待するものです。

## 第二次審査の報告

第二次審査委員長 **西 一夫**  
(信州大学教育学部教授)

教育研究助成事業の第二次教育研究論文審査会を、2017年2月7日(火)、7名の審査員全員の出席のもと、ホテル信濃路にて開催した。第一次審査(学校研究151編、個人研究164編)を通過した学校研究43編と個人研究48編の論文から、優れた論文を各7編選出した。審査の主な観点は、以下の5点である。①児童生徒の育ちの姿を適切に捉えているか、②教育課程上での位置づけが明確で授業改善に資する内容であるか、③理論と実践の往還が明確に記述されているか、④汎用性を有する内容であるか、⑤論文としての記述が明晰であり、適切な方法に拠って実践研究としての位置付けがなされているかである。これらの観点によって評価し、審査員の合議で評価をおこなった。その結果、学校研究・個人研究の中から、日教弘教育賞と東京海上日動教育振興基金への推薦論文は以下の通りである。

日教弘教育賞への学校研究の推薦論文は、青木村立青木中学校「地域連携の推進と学力向上に向けた取り組み」と長野市立吉田小学校「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の施行に伴う学校現場での合理的配慮について」が選ばれた。また、個人研究では稲荷山養護学校小倉敬先生「ABA(応用行動分析)を用いた他害行動のある児童の指導事例」が選ばれた。東京海上日動教育振興基金への学校研究の推薦論文は伊那市立高遠北小学校「ICT教育の充実により、小規模校の子どもたちの表現力やコミュニケーション能力を高め、広く社会と関わり、主体的に発信していこうとする子どもを育成する試み」と長野市立北部中学校「自らが課題をもって夢中になって追究する体育学習とは～友とかかわりながら、運動を学ぶ授業に焦点を当てて～」が選ばれた。また、個人研究では上田市立第六中学校大谷公人先生「通常学級で学ぶ特別に支援が必要な生徒の変容を三つの視点から考える」と松本工業高等学校小林秀行先生「発明・考案を通して災害から身を守る安全グッズの制作」が選ばれた。学校マネジメントの観点から課題を立ち上げて取り組まれた学校研究、日々の児童・生徒との関わりの中での課題を省察しながら論文として昇華させた個人研究、それぞれが児童・生徒の育ちに寄り添いながら記述されており、信州教育の継承と新たな視点による成果が示されていた。



第一次審査会



第二次審査会

## 2016年度(平成28年度) 学校研究 助成校一覧

No. 1 ~ No. 7 は優秀論文 以下順不同

	学 校 名		学 校 名		学 校 名
1	青木村立青木中学校	51	大町市立美麻小学校	101	松本市立本郷小学校
2	長野市立吉田小学校	51	大町市立美麻中学校	102	松本市立大野川小中学校
3	伊那市立高遠北小学校	53	千曲市立上山田小学校	103	松本市立旭町小学校
4	長野市立北部中学校	54	坂城町立南条小学校	104	松本市立清水小学校
5	須坂市立井上小学校	55	千曲市立戸倉小学校	105	松本市立山辺小学校
6	長野県長野盲学校(幼稚部)	56	千曲市立屋代小学校	106	松本市立岡田小学校
7	長野県長野吉田高等学校戸隠分校	57	千曲市立埴生小学校	107	松本市立波田中学校
8	佐久市立臼田小学校	58	坂城町立坂城中学校	108	松本市立安曇中学校
9	小海町立小海小学校	59	小布施町立栗ガ丘小学校	109	松本市立清水中学校
10	軽井沢町立軽井沢中部小学校	60	須坂市立仁礼小学校	110	松本市立開成中学校
11	佐久市立浅科小学校	61	山ノ内町立東小学校	111	松本市立奈川中学校
12	小諸市立千曲小学校	62	山ノ内町立西小学校	112	長野県飯山養護学校(小学部)
13	佐久市立岩村田小学校	63	山ノ内町立南小学校	113	長野県飯山養護学校(中学部)
14	佐久市立佐久平浅間小学校	64	木島平村立木島平小学校	114	長野県飯山養護学校(高等部)
15	佐久市立浅科中学校	65	野沢温泉村立野沢温泉小学校	115	長野県長野盲学校(小学部)
16	佐久市立東中学校	66	中野市立中野小学校	116	長野県長野盲学校(中普部)
17	上田市立西内小学校	67	中野市立延徳小学校	117	長野県長野盲学校(高等部)
18	長和町立長門小学校	68	中野市立平野小学校	118	長野県長野ろう学校(小学部)
19	上田市立長小学校	69	中野市立永田小学校	119	長野県長野ろう学校(中学部)
20	上田市立傍陽小学校	70	山ノ内町立山ノ内中学校	120	長野県長野ろう学校(高等部)
21	上田市立塩田中学校	71	木島平村立木島平中学校	121	長野県長野養護学校(小学部)
22	下諏訪町立下諏訪南小学校	72	中野市立南宮中学校	122	長野県長野養護学校(中学部)
23	富士見町立本郷小学校	73	中野市立中野平中学校	123	長野県長野養護学校(高等部)
24	富士見町立境小学校	74	中野市立高社中学校	124	長野県若槻養護学校(中学部)
25	岡谷市立神明小学校	75	栄村立栄小学校	125	長野県稲荷山養護学校(小学部)
26	諏訪市立高島小学校	76	飯山市立秋津小学校	126	長野県稲荷山養護学校(中学部)
27	茅野市立米沢小学校	77	飯山市立飯山小学校	127	長野県稲荷山養護学校(高等部)
28	茅野市立金沢小学校	78	飯山市立戸狩小学校	128	長野県小諸養護学校
29	茅野市立湖東小学校	79	飯山市立東小学校	129	長野県上田養護学校
30	茅野市立長峰中学校	80	飯山市立木島小学校	130	長野県松本盲学校(幼稚部)
31	茅野市立東部中学校	81	栄村立栄中学校	131	長野県松本盲学校(小学部)
32	辰野町立辰野西小学校	82	飯山市立城南中学校	132	長野県松本盲学校(中学部)
33	箕輪町立箕輪中部小学校	83	飯山市立城北中学校	133	長野県松本ろう学校(幼年部)
34	飯島町立飯島小学校	84	長野市立豊野西小学校	134	長野県松本ろう学校(小学部)
35	飯島町立七久保小学校	85	長野市立柳原小学校	135	長野県松本ろう学校(中学部)
36	伊那市立新山小学校	86	長野市立浅川小学校	136	長野県松本ろう学校(高等部)
37	伊那市立長谷中学校	87	長野市立長沼小学校	137	長野県松本養護学校(小学部)
38	伊那市立西箕輪中学校	88	長野市立芋井小学校	138	長野県松本養護学校(中学部)
39	阿智村立清内路小学校	89	長野市立通明小学校	139	長野県松本養護学校(高等部)
40	阿智村立浪合小学校	90	長野市立篠ノ井西小学校	140	長野県寿台養護学校(小学部)
41	喬木村立喬木第一小学校	91	長野市立西条小学校	141	長野県寿台養護学校(中学部)
42	大鹿村立大鹿小学校	92	長野市立信更小学校	142	長野県寿台養護学校(高等部)
43	飯田市立上村小学校	93	長野市立豊栄小学校	143	長野県安曇養護学校
44	飯田市立浜井場小学校	94	長野市立東条小学校	144	長野県木曾養護学校
45	飯田市立千代小学校	95	長野市立南部小学校	145	長野県長野西高等学校中条校
46	飯田市立竜東中学校	96	長野市立戸隠中学校	146	長野県屋代高等学校
47	大桑村立大桑中学校	97	長野市立裾花中学校	147	長野県屋代南高等学校
48	筑北村立筑北小学校	98	長野市立篠ノ井西中学校	148	長野県茅野高等学校
49	筑北村立聖南中学校	99	長野市立松代中学校	149	長野県上伊那農業高等学校
50	安曇野市立穂高東中学校	100	信濃町立信濃小中学校	150	学校法人信学会佐久南幼稚園

(敬称略)

## 2016年度(平成28年度) 個人研究 助成者一覽

No. 1 ~ No. 7 は優秀論文 以下順不同

	学校名	名前		学校名	名前		学校名	名前
1	稲荷山養護学校	小倉 敬	55	下諏訪町立下諏訪中学校	小川 敦嗣	109	飯山市立泉台小学校	征矢 亮
2	上田市立第六中学校	大谷 公人	56	茅野市立長峰中学校	飯山 祥	110	飯山市立常盤小学校	小松 純也
3	松本工業高等学校	小林 秀行	57	松本市立山辺小学校	降旗 賢一	111	飯山市立戸狩小学校	山崎真由美
4	駒ヶ根市立赤穂小学校	河野 寛樹	58	松本市立本郷小学校	横山 享司	112	飯山市立東小学校	山崎 真美
5	伊那市立東部中学校	前嶋 和彦	59	松本市立会田中学校	藤原 賢志	113	飯山市立東小学校	北沢 友裕
6	千曲市立屋代小学校	中村 恒彦	60	松本市立大野川中学校	早川 有美	114	飯山市立木島小学校	橋渡さなえ
7	飯田女子短期大学	安富 和子	61	木曾町立三岳小学校	兀下 漢	115	栄村立栄中学校	倉田 誠一
8	佐久市立田口小学校	清水 克哉	62	木曾町立日義小中学校	加藤 博巳	116	飯山市立城南中学校	善財 宏昌
9	佐久市立泉小学校	儘田 裕昭	63	王滝村立王滝中学校	武居 康太	117	飯山市立城南中学校	徳竹 美優
10	佐久市立岩村田小学校	小山 啓太	64	麻績村立麻績小学校	柄澤 美保	118	飯山市立城北中学校	眞島 紀章
11	小諸市立東小学校	袖山 紗季	65	組合立筑北中学校	宮下智恵美	119	飯山市立城北中学校	小林 芳裕
12	小諸市立東小学校	堀内 萌	66	安曇野市立穂高東中学校	中村 大樹	120	信濃町立信濃小中学校	常田 浩二
13	小諸市立坂の上小学校	水科 明美	67	安曇野市立穂高東中学校	平沢 重人	121	諏訪養護学校	東條 崇
14	軽井沢町立軽井沢中部小学校	佐々木悠介	68	安曇野市立三郷中学校	望月 政和	122	松本盲学校	伊藤 和代
15	軽井沢町立軽井沢中部小学校	丸山 翔平	69	大町市立美麻小中学校	伊藤理恵子	123	松本盲学校	梨子田幸治
16	軽井沢町立軽井沢西部小学校	西澤 恒明	70	大町市立美麻小中学校	黒岩理恵子	124	松本ろう学校	佐藤 恵理
17	軽井沢町立軽井沢西部小学校	有賀 宏道	71	大町市立第一中学校	矢口 直樹	125	松本ろう学校	柳原 洋平
18	南牧村立南牧中学校	松平美奈子	72	千曲市立戸倉小学校	宮坂久美子	126	松本養護学校	乾 由理子
19	南牧村立南牧中学校	岩下 清人	73	千曲市立埴生小学校	宮崎 正幸	127	松本養護学校	平林 典子
20	佐久穂町立佐久穂中学校	石川ひろ子	74	坂城町立坂城中学校	北島 建也	128	松本養護学校	伊澤洋次郎
21	佐久市立野沢中学校	下平 真介	75	坂城町立坂城中学校	倉石 和洋	129	松本養護学校	伊藤 輝典
22	佐久市立野沢中学校	小須田浩志	76	長野市立三輪小学校	及川 香子	130	松本養護学校	小松 あみ
23	佐久市立中込中学校	宮下 明浩	77	長野市立西条小学校	栗林えり子	131	松本養護学校	塩川 智大
24	佐久市立浅間中学校	赤羽 雄太	78	長野市立東条小学校	小山田 広	132	松本養護学校信濃学園分室	布山 正明
25	佐久市立浅間中学校	田中 和子	79	長野市立川田小学校	吉越 秀之	133	安曇養護学校	山田 忍
26	小諸市立小諸東中学校	朝倉 恭子	80	長野市立昭和小学校	徳武みすず	134	安曇養護学校	小田原栄子
27	東御市立田中小学校	間島亜紀子	81	小川村立小川小学校	佐藤 廣門	135	安曇養護学校	清水 正規
28	上田市立東塩田小学校	小口真太郎	82	長野市立東北中学校	矢沢 剛	136	寿台養護学校	森杉ちづえ
29	上田市立豊殿小学校	菱田美千穂	83	長野市立更北中学校	渡辺 寛教	137	稲荷山養護学校	稲邊 直
30	上田市立丸子中学校	池田 一久	84	長野市立松代中学校	関谷 孝仁	138	長野ろう学校	田尻美喜子
31	伊那市立西春近北小学校	北澤 夏樹	85	長野市立松代中学校	山田登志夫	139	長野ろう学校	坂口 文子
32	伊那市立長谷小学校	倉科 玲子	86	長野市立広徳中学校	徳武 隆夫	140	長野養護学校	松井 敦子
33	駒ヶ根市立赤穂南小学校	伊藤 道彦	87	小川村立小川中学校	吉澤 英樹	141	長野養護学校高等部すざか分教室	町田 武信
34	飯島町立飯島小学校	宮澤宗一郎	88	須坂市立日滝小学校	田村 淳樹	142	長野養護学校三輪教室	東田 幸恵
35	飯島町立飯島小学校	征矢 浩平	89	須坂市立旭ヶ丘小学校	矢沢 浩子	143	長野養護学校高等部朝陽教室	野崎美恵子
36	飯島町立七久保小学校	曾我 佳伸	90	須坂市立仁礼小学校	牧内裕美子	144	丸子修学館高等学校	戸兵 勝
37	伊那市立東部中学校	松村健太郎	91	須坂市立仁礼小学校	原山 千景	145	上田東高等学校	大矢 均
38	伊那市立西箕輪中学校	尾形 浩	92	須坂市立仁礼小学校	安藤 庄一	146	赤穂高等学校	金子 純也
39	伊那市立春富中学校	中谷 清茂	93	須坂市立常盤中学校	宮原 啓太	147	辰野高等学校	矢嶋 康代
40	飯島町立飯島中学校	竹内 大輔	94	山ノ内町立西小学校	丸山美加子	148	飯田OIDE長姫高等学校	手塚 恒人
41	泰阜村立泰阜中学校	大原 央之	95	木島平村立木島平小学校	市川 恵子	149	松川高等学校	矢崎 俊一
42	壳木村立壳木小中学校	伊藤 雄希	96	木島平村立木島平小学校	関川あかね	150	坂城高等学校	前山 和志
43	岡谷市立神明小学校	中瀬 仁史	97	中野市立中野小学校	市村 昌平	151	長野南高等学校	小平美都男
44	岡谷市立長地小学校	横林 智子	98	中野市立中野小学校	竹内 雅人	152	須坂商業高等学校	小林 俊文
45	岡谷市立上の原小学校	牧野 直樹	99	中野市立中野小学校	牧野みゆき	153	中野立志館高等学校	藤沢 衛
46	下諏訪町立下諏訪南小学校	長田 文彰	100	中野市立平野小学校	白倉 美里	154	中野立志館高等学校(定時制)	湯本 睦美
47	下諏訪町立下諏訪南小学校	鈴木 梢	101	中野市立平野小学校	永井 宏樹	155	上田市教育委員会	宮本由美子
48	下諏訪町立下諏訪南小学校	西澤 和史	102	中野市立科野小学校	田中 一成	156	長野県立歴史館	西山 克己
49	諏訪市立高島小学校	高田 斉弘	103	中野市立永田小学校	北山かおる	157	長野県立歴史館	渡邊 玄
50	諏訪市立高島小学校	佐藤 祐太	104	栄村立栄小学校	松井 智史	158	戸隠地質化石博物館	宮澤 一栄
51	茅野市立米沢小学校	清沢 基臣	105	飯山市立秋津小学校	五十嵐真利恵	159	退職者(長野ろう学校)	綿貫 重延
52	茅野市立金沢小学校	倉嶋紗綾子	106	飯山市立秋津小学校	北野 雄大	160	佐久南幼稚園	秋元 藍
53	原村立原小学校	牛山あゆみ	107	飯山市立飯山小学校	小林 大真	161	佐久南幼稚園	田村 正樹
54	岡谷市立岡谷北部中学校	長保 美也	108	飯山市立飯山小学校	木田 達也			

# 2017年度 教育文化事業のお知らせ

下記公演の鑑賞希望者を優待する事業です。記載している自己負担金のみで鑑賞ができるチャンスですので、ご興味がある公演へのご応募をお待ちしています。応募方法は下記の通りです。

## 公演A フォーエバーヤング2017

～歌とトーク満載のフォーク・コンサート～ 出演：加藤登紀子・きたやまおさむ・白井貴子

①日時・会場…2017年6月18日(日) 16:30開演 メセナホール(須坂市)

②料 金……全席指定5,500円(自己負担2,000円)

③優待人数……50名

## 公演B ダン・タイ・ソン ピアノ・リサイタル

プログラム：ショパン 前奏曲・マズルカ・スケルツォ

リスト 「巡礼の年」から ベッリーニ「ノルマ」の回想

シューベルト ピアノ・ソナタ第21番変ロ長調D960

①日時・会場…2017年6月23日(金) 19:00開演 ザ・ハーモニーホール(松本市)

②料 金……全席指定5,500円(自己負担2,000円)

③優待人数……50名

## 公演C キエフ・クラシック・バレエ チャイコフスキー夢の3大バレエ

豪華名場面集「くるみ割り人形」「白鳥の湖」「眠れる森の美女」より

特別ゲスト 二山治雄

①日時・会場…2017年7月15日(土) 14:00開演 長野県伊那文化会館(伊那市)

②料 金……全席指定3,800円(自己負担1,000円)

③優待人数……50名

## 公演D キエフ・クラシック・バレエ チャイコフスキー夢の3大バレエ

豪華名場面集「くるみ割り人形」「白鳥の湖」「眠れる森の美女」より

特別ゲスト 二山治雄

①日時・会場…2017年7月16日(日) 14:00開演 ホクト文化ホール(長野市)

②料 金……全席指定3,800円(自己負担1,000円)

③優待人数……50名

## 公演E ブラスト!:ミュージック・オブ・ディズニー

魅せる音楽集団「ブラスト!」がディズニー音楽で贈る究極のエンターテインメント!

①日時・会場…2017年7月28日(金) 18:30開演 サントミュージゼ(上田市)

②料 金……S席指定9,500円(自己負担4,000円)

③優待人数……100名

☆応募方法…必ず往復ハガキにて、ご応募ください。

往信用に①氏名 ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤希望公演名(アルファベットA～Eの記載でも可) ⑥勤務学校名(退職者は「友の会」と記入) ⑦希望枚数(2枚以内)を記載

返信用宛名面にご自身の郵便番号・住所・氏名(様)を記入して、教弘事務局まで郵送して下さい。

※応募は、往復ハガキ1枚につき1公演に限ります。

※応募者多数の場合は抽選になります。記入漏れがある場合は、抽選対象外とします。

※フリクションペン(消えるボールペン)のご使用は避けてください。抽選結果通知を印刷する際、熱により字が消えてしまいます。

※当選後にチケットの枚数変更はできません。

※当選者は、当選ハガキにてご連絡しますので、自己負担金を送金してください。入金確認後、チケットを発送します。チケットの転売は禁止します。転売発覚の際は公演イベントに該当者の情報を提供いたします。

☆応募締切…**公演A・B：2017年4月28日(金)必着** / **公演C～E：2017年5月19日(金)必着**

☆応募先…**日本教育公務員弘済会長野支部 〒380-0836 長野市南県町999-18 不動産会館ビル2F**

## 新任校長・新任教頭の皆様、 ご昇任おめでとうございます

当会は、新任校長と新任教頭の先生方へ、ご昇任のお祝いを贈呈しています。今年度はパーカー社製ボールペンをご用意しました。共済事業（提携保険事業）提携会社ジブラルタ生命保険㈱LC（ライフプラン・コンサルタント）が順次お届けに伺います。是非ご利用ください。



## 新採用の教職員の皆様、 ご着任おめでとうございます

新採用の先生方へ、ご着任のお祝いとしてuniジェットストリーム多機能ペン4&1を贈呈いたします。共済事業（提携保険事業）提携会社ジブラルタ生命保険㈱LC（ライフプラン・コンサルタント）が順次お届けに伺います。是非ご利用ください。



## 2017年度教弘担当の先生方へ

2017年度教弘担当者をお引受けいただき、ありがとうございます。お願いしたい内容等につきましては、参事が学校にお伺いしてご説明させていただきます。ささやかではありますが、教弘担当者をお引受けいただいたお礼といたしまして、自由自在に屈曲できる万能クリップ「cheero CLIP(チーロクリップ)」をプレゼントいたします。1年間よろしく願いいたします。



### 表紙写真（学校紹介）

### 塩尻市立宗賀小学校

宗賀小学校は開校142年の歴史ある学校で、学区には縄文文化を伝える平出遺跡、中山道の洗馬宿・本山宿があり、面影を今に残しています。また、ブドウで有名な桔梗ヶ原は宗賀小の学区の中心にあります。

平成3年度の卒業生が作った竪穴式住居の復元家屋「夢の家」、13年度の卒業生の残してくれたブドウ園は宗賀小の大切な財産です。毎年5年生が地域の方に教えていただきながらブドウを栽培しています。

地域の方を講師に招いて学習する「すがのの時間」では4年生以上が自分で講座を選び、地域の人・もの・ことに関わる学習を進めています。

各学年が混ざった縦割り班で、自分たちで栽培した野菜を使って校庭に作ったかまどでカレーを作る「宗賀の日」も本校の伝統的行事です。地域の方もお招きして、一緒にカレーを食べていただいています。

コミュニティ・スクールにもなり、これからも地域とともに歩む学校でありたいと願っております。

